

2023年3月期 第3四半期 決算概要

掲載する情報につきまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報にもとづき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料に掲載する情報の、**無断での引用や転載、複製は禁じられております。**

決算概要

(2023年3月期 第3四半期累計実績)

□ 過去最高

単位: 百万円	第3四半期累計実績							第3四半期実績						
	2022年3月期		2023年3月期					2022年3月期		2023年3月期				
	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量
トレー	30,097	19.9	31,549	19.4	+1,452	104.8%	95.7%	10,537	19.7	11,764	19.5	+1,226	111.6%	97.7%
弁当・惣菜	83,991	55.7	93,532	57.4	+9,541	111.4%	99.9%	29,753	55.6	34,841	57.8	+5,087	117.1%	99.7%
小計	114,088	75.6	125,082	76.8	+10,993	109.6%	98.4%	40,291	75.3	46,605	77.4	+6,314	115.7%	99.0%
その他製品	2,609	1.7	2,802	1.7	+192	107.4%		1,042	1.9	837	1.4	△205	80.3%	
製品売上高	116,698	77.3	127,884	78.5	+11,186	109.6%		41,334	77.2	47,442	78.7	+6,108	114.8%	
包装資材	32,646	21.6	33,387	20.5	+741	102.3%		11,650	21.8	12,260	20.3	+609	105.2%	
その他商品	1,534	1.0	1,539	0.9	+4	100.3%		526	1.0	546	0.9	+19	103.8%	
商品売上高	34,180	22.7	34,926	21.5	+745	102.2%		12,177	22.8	12,806	21.3	+629	105.2%	
売上高	150,879	100.0	162,811	100.0	+11,932	107.9%		53,511	100.0	60,249	100.0	+6,738	112.6%	
営業利益	13,965	9.3	14,173	8.7	+207	101.5%		5,417	10.1	8,100	13.4	+2,683	149.5%	
経常利益	14,641	9.7	14,700	9.0	+59	100.4%		5,733	10.7	8,290	13.8	+2,556	144.6%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,659	6.4	9,810	6.0	+150	101.6%		3,856	7.2	5,679	9.4	+1,823	147.3%	
償却前経常利益	24,827		25,229		+401	101.6%		9,195		11,791		+2,596	128.2%	

◇販売

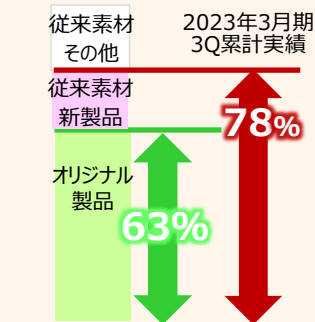
製品>

- ・生鮮食品向け汎用容器の反動減
- ・惣菜、テイクアウト・デリバリー向けの付加価値の高い製品及びエコ製品の販売が堅調
- ・第一次製品価格改定(2021年10月公表)
: 反映済
- ・第二次製品価格改定(2022年4月公表)
: 2Qに値上げ活動完了
2Qより、一部早期実現
3Qより、全額反映

商品>

- ・エフピコ商事とエフピコみやこひもの合併による販売力強化
- ・価格改定の浸透

◇製品売上構成比



◇前年比

	1Q実績	2Q実績	上期実績	3Q実績	通期計画
製品売上高	104.9%	108.5%	106.7%	114.8%	110.3%
製品枚数	98.1%	98.2%	98.1%	99.0%	103.0%
対前々期	104.2%	104.6%	104.4%	98.9%	
経常利益	69.4%	74.3%	72.0%	144.6%	101.8%
経常利益率	6.0%	6.5%	6.2%	13.8%	8.0%

経常利益 利益増減 実績 (2023年3月期 第3四半期累計)

単位：億円

期初計画からの変化要因

上期	下期
二次値上げの 早期実現	電力価格の上昇 原材料の値下がり

数量の減少

数量の減少

価格改定が浸透

2022年3月期 通期 167.0

上期 89.1

下期 77.9

3Q累計 146.4 (3Q 57.3)

3Q 上期

原料・電力価格 -5.9
※製品販売価格改定影響含む
 (1Q -13.5、2Q -10.9、3Q +18.5)

販売活動 +6.5
(1Q +2.0、2Q +2.0、3Q +2.5)

生産 +2.0
(1Q +0.5、2Q +1.0、3Q +0.5)

物流 ±0.0
(1Q ±0.0、2Q ±0.0、3Q ±0.0)

グループ会社 +9.9
(1Q +1.0、2Q +1.0、3Q +7.9)

経費 -11.9
(1Q -3.1、2Q -5.0、3Q -3.8)

前期比

+0.6

(1Q -13.1
2Q -11.9
3Q +25.6)

改善効果 +17.1
 人件費・労務費 -5.3
 減価償却費 -1.6
 運送費 +1.7

人件費 -1.7
 減価償却費 -1.8
 その他 -8.4

2023年3月期

3Q累計 147.0 (3Q 82.9)

上期 64.1

下期見通し 105.9

通期見通し 170.0

設備投資・研究開発費 (2023年3月期 第3四半期累計実績)

単位: 百万円	第3四半期累計 実績				通期 計画	
	2022年3月期 実績	2023年3月期			2023年3月期	
	実績	実績	増減	前年比	計画	進捗率
有形固定資産	20,865	23,847	+2,982	114.3%	32,800	72.7%
無形固定資産	231	442	+210	190.8%	200	221.1%
設備投資	21,096	24,289	+3,192	115.1%	33,000	73.6%
減価償却費	10,186	10,528	+342	103.4%	14,380	73.2%
研究開発費	894	994	+100	111.2%	1,397	71.2%

【主な設備投資】

オリジナル製品への投資：エコAPET製品の生産能力・品質向上

投資内容	2022年	2023年3月期	2023年3月期	2023年3月期	
	投資総額	計画	3Q累計実績		
◆ エコAPET原料 生産性向上(関東・中部)		393	393	61	
◆ エコAPET原料 生産能力増強(NPR)		754	754	11	
販売量拡大への投資：安定供給・効率改善・働く環境整備					
◆ 自動化設備の導入			76	-	
◆ 従来素材製品能力増強		1,149	1,149	771	
◆ 中部第一工場建替え	2022年	5月 稼働	8,530	5,529	5,570
		(圧縮記帳後)	6,301	3,301	3,341
◆ 関西工場・関西ハブセンター	2022年	9月 建屋完成	25,261	17,238	12,847
	2023年	1月 順次稼働開始			
◆ ピコハウス5号館	2022年	9月 完成	2,210	1,548	1,586
◆ グループ会社生産拠点の増強					
ダンボール工場増床	2024年	8月 完成予定	3,527	341	567
◆ 金型				1,710	1,342
◆ IT投資				568	500

◇指標の推移

